

【試合結果】

男子決勝トーナメント 2回戦		TC - 6 - T	
日時	平成19年8月22日(水)	16:35 ~	
会場	上山市体育文化センター TCコート		
結果	本丸	玉名	
	新潟	熊本	
	59	53	12 - 10
			9 - 18
			12 - 11
20 - 14			
6 OT	0		
審判	主審 浦 健一	副審 御手洗 亮	

平成19年度 全国中学校体育大会
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スタートメンバー / = 出場選手 空欄 = 出場なし

本丸		新潟					
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	FT	反則
4	阿部 裕毅						
5	本間 遼太郎	x	29	2	7	9	3
6	江端 恭兵	x	6	0	3	0	2
7	高山 昇太						
8	矢部 武						
9	阿辺 大輝						
10	椎野 輝						
11	南 日弦						
12	萩野 拓也						
13	竹俣 友晴						
14	川崎 龍太郎						
15	反町 駿太	x	2	0	0	2	2
16	溝坂 太成						
17	藤井 祐希	x	4	0	2	0	2
18	富樫 勇樹	x	18	3	4	1	0
C	富樫 英樹						0
合計			59	5	16	12	9

玉名		熊本					
No	選手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	FT	反則
4	脇坂 恭輔	x	12	2	3	0	2
5	平山 知樹	x	10	0	5	0	2
6	黒田 悠介	x	3	1	0	0	2
7	山下 宗一郎	x	10	2	2	0	4
8	山下 直人						
9	前川 将章						
10	杉本 健将	x	18	0	8	2	5
11	本田 雅嵩						
12	浦田 隼人						
13	中村 彰宏						
14	浦島 恵人						
15	山下 克哉	/	0	0	0	0	1
16	森本 竜之介						
17	竹下 祥平	/	0	0	0	0	0
18	森川 湧人						
C	杉本 三郎						0
合計			53	5	18	2	16

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート FT = フリースロー

【試合レポート】

準決勝進出をかけた一戦、両チームともマンツーマンDefでスタート。1Q、本丸は#5がバスケットカウントを皮切りに4連続得点、玉名は序盤こそシュートが決まらなかったが、慌てず#7と#10のミドルシュートでじりじりと追い上げる。12-10の本丸2点リードで1Qを終える。

2Qに入り、一進一退の攻防の中、玉名はボックスアウトでDefリバウンドに頑張り、Offでは#10のOffリバウンドからのシュート、#6と#7の3Pも決まり、優位に試合を進め始める。2Qは逆に21-28と玉名が7点リードで前半を折り返す。

3Qは点の取り合いが続く。本丸は#18がジャンプショットで得点すれば、玉名は#5がミスマッチをついて得点。33-39と差は縮まらず4Qを迎える。

4Qのスタート、本丸は#5のジャンプショットとフリースローでその差を2点にする。たまたま玉名はタイムアウトをとり、オールコートDefの指示をする。タイムアウト後、玉名の#4の3Pとプレスからの#10のスティールからの得点に今度は本丸がタイムアウトをとる。その後も玉名は#10を中心に、本丸は#5と#18のシュートとシーソーゲームの試合展開となる。残り1分半を切り、本丸は#18が自らリバウンドし、3Pを2本連続決めるなど、ついに逆転。しかし、玉名の#10も入れかえし53-53で延長戦に突入する。

延長2分、本丸#5がミスマッチをつきドライブ、ファウルをもらってフリースローを2本決める。#6もリバウンドショットでバスケットカウントと延長の流れは本丸に。玉名も#10が最後まであきらめずDef、Offともに奮起するがタイムアップ。接戦の試合を本丸が制し、ベスト4進出を果たした。

記録者：竹田 裕樹